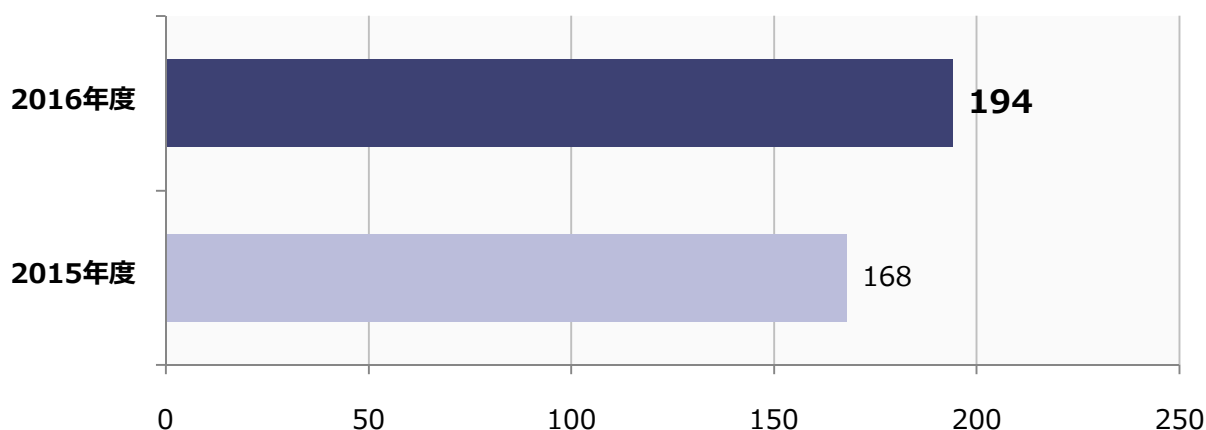


## NST（栄養サポートチーム）の介入延べ件数

NSTは栄養障害の状態にある患者や、栄養管理をしなければ栄養障害の状態になることが見込まれる患者さんに対し、患者さんの生活の質の向上、原疾患の治療促進及び感染症の合併症等の予防を目的として、栄養管理に係わる専門的知識を有した多職種からなるチームによって活動しています。経管栄養法の症例については、原疾患の病状に適した投与部位と投与経路、経腸栄養剤の選択の提言を行います。経口栄養摂取が可能な症例については嚥下機能評価を参考に、必要に応じて経口摂取への円滑な移行を促進させる。静脈、経腸栄養に関し、より安全でかつ合理的なシステムになるような栄養管理を目指し活動しています。

介入事例については、栄養面での整備やサポートが不十分である場合もあり、一概に件数のupがよいとはいえません。また極端に少ない場合も、チームへの相談が円滑に行われていない可能性があります。栄養面での整備やサポートが行われ、相談が行われているという状況の確認となります。



### 当院値の定義・算出方法

主治医からの依頼でNSTが介入した延べ件数

### 改善策について

2017年1月より患者抽出方法を一部変更し、TPNおよび濃厚流動開始後1週間以内の患者も含めることとしました。

文責：NST（Nutrition Care Team）委員長  
明石 哲郎